

2022年6月1日

各位

株式会社北洋銀行

「みんなで創ろう！ほくようSDGs教育支援プロジェクト」を開始します。

株式会社北洋銀行(取締役頭取 安田 光春、以下「当行」)は、今般、「みんなで創ろう！ほくようSDGs教育支援プロジェクト(※)」を開始すべく、損保ジャパン株式会社(取締役社長 白川 儀一、以下「損保ジャパン」)、学校法人遺愛学院(理事長 福島 基輝、「以下「遺愛学院」)と「SDGs教育支援に関する協定書」を締結し、本プロジェクトを開始します。

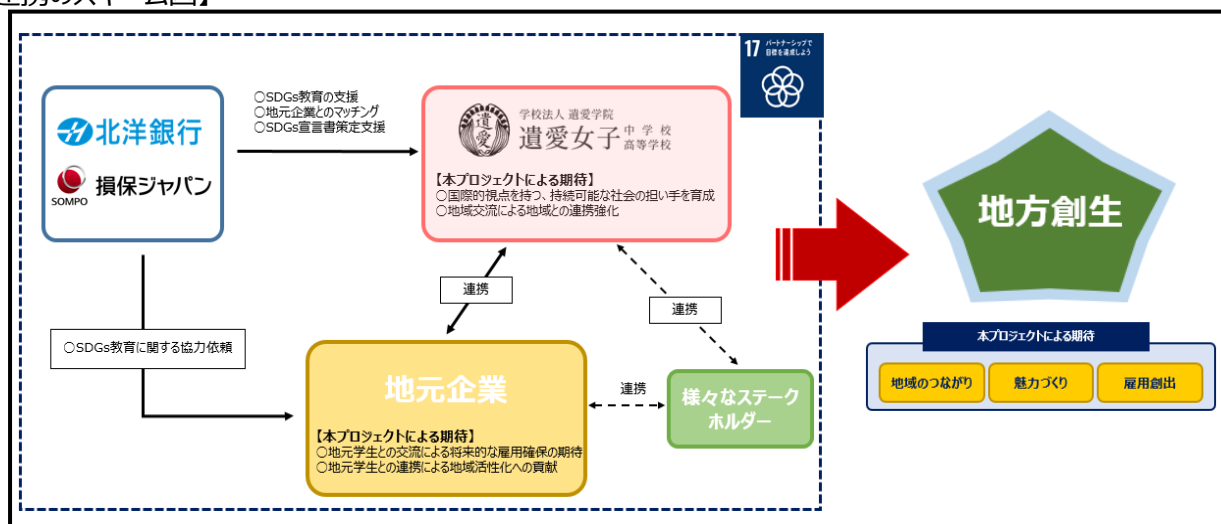
当行では、昨年5月より「SDGs宣言サポート」の取り扱いを開始し、現在まで300社超のお客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいりました。宣言書の作成支援を通じて多くのお客さまが、拠点を持つ地域への貢献、人材の確保に関心が高く、人口減少による過疎化の進行による地方経済の衰退に不安を抱えている状況です。

本プロジェクトは、遺愛学院へのSDGsに関する教育支援と地元企業との交流や様々なステークホルダーとの連携を図る取り組みとして、「持続可能な社会の担い手」への育成に貢献すると共に、地域交流による将来的な雇用創出、地域の新たな魅力づくりによる「地方創生」を促し、持続可能な北海道経済に寄与する取り組みになると期待しています。

具体的には、SDGsに関する基礎的学習(セミナー、カードゲーム)、授業ツール及びガイダンスの提供、地元企業とのマッチング、SDGs宣言書の策定支援を行います。

当行では、北海道に根ざした地域金融機関として、本プロジェクトを機に北海道内の各教育機関に対してSDGs教育に関する支援を広げ、北海道内のSDGs普及・促進に貢献していきます。

【連携のスキーム図】



※本プロジェクトは、遺愛女子高等学校の1年生を対象としたプロジェクトです。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。